



▶高松支局
〒760-0028
高松市鍛冶屋町7-10
TEL087 (851) 3511
FAX087 (826) 0703

豪雨被災の学校支援

キワニス 義援金活動実施

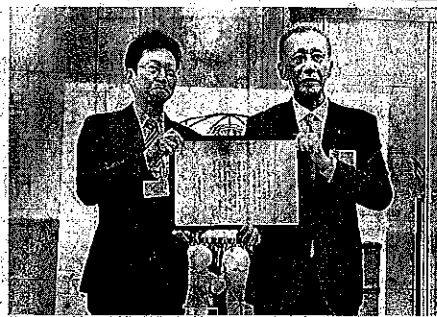
昨年の西日本豪雨で被災した子供たちのために、社会奉仕団体のキワニス日本地区とキワニス日本財団は義援金活動を実施、504万円が集まった。被災地の広島、岡山、愛媛県に16校にジェットヒーター2台ずつを贈った。岡山県への支援を高松キ

ワニスクラブ(小竹和夫会長)が手伝った関係で、高松市内で18日、倉敷市教委(井上正義教育長)からキワニス日本地区・同日本財団あての感謝状が贈呈された。ジェットヒーターは真備東中学と真備中学、真備陵南高校に贈られた。

井上教育長の代理で小竹会長に感謝状を手渡した市教委人権教育推進室の松尾真治・指導主幹は「子供たちは物の喪失だけでなく心の喪失も経験した。いただいたジェットヒーターのおかげで体育館での卒業式を行うことができた」とお礼を述べた。

キワニスでは岡山県への支援として、矢掛町立中川小学校にも物置と空気清浄機を贈った。

平成31年4月19日 四国新聞



豪雨被災地支援で キワニスに感謝状

倉敷市教委 高松で贈呈
国際キワニス日本地区(東京)とキワニス日本財団(同)が、昨年の西日本豪雨で被災した岡山県倉敷市内の中学校3校へ大型のジェットヒーター計6台(計約150万円相当)を寄贈。支援に対し、同市教委が18日、高松市内のホテルで両団体に感謝状を贈った。

昨年7月の西日本豪雨災害発生後、両団体が被災地支援に向けた募金活動を展開。全国の会員らから集まった義援金504万円を基に、被災地の中で特に人的被害の大きかった岡山、広島、愛媛3県への支援を決めた。その際、高松キワニスクラブ(小竹和夫会長)が岡山県への具体的な支援内容の調整にあたった。

この日、高松市内であった同クラブの例会で倉敷市教委の担当者が両団体代理の小竹会長に感謝状を手渡し「写真」「復興までの道のりはまだまだ続くが、温かい支援を励みに前向きに取り組んでいきたい」と謝辞。小竹会長は「今後もある限りの支援を続けていきたい」と語った。岡山県内への支援については、矢掛町内の小学校にも物置と空気清浄機を贈っている。